

令和元年度 事業再評価対象外事業一覧表

番号	事業名	所管局	前回 全体 事業費	事業 開始 年度	前回 対応 方針	a		b	c	備考（a～cの補足等）
						事業進捗率		全体事業費の 増減の有無 （増減額）	完了年度 延長の有無 （完了年度）	事業費の増減理由 完了年度の延長理由
						前回評価時の 事業進捗率 （事業費ベース）	現在の 事業進捗率 （事業費ベース）			
1	[街路] 大和川北岸線（公園 南矢田）整備事業	建設局	27.2億円	H7	継続B	95.2%	99.3%	有 27.2億円 ⇒27.7億円	有 H29⇒R2	[事業費の増額理由] 用地補償にかかる費用が当初見込みよりも増加したため。 [完了年度の延長理由] 用地取得において、権利者との調整に時間を要し、完了予定年度での完了が困難となったため。
2	[都市公園] 鶴見緑地事業	建設局	1,274.5億円	S41	継続B	99.8%	100%	有 1,274.5億円 ⇒1,271.8億円	有 H29⇒R5	[事業費の減額理由] 本市が事業費を一部負担する予定であったが、残区域約1.1haについて、現在の公募により選定した民間事業者が事業者負担により当該地の整備を実施する予定であるため。 [完了年度の延長理由] 過去に残区域約1.1haについて公募を行ったが、事業者の決定には至らなかったため、2019年度末の指定管理者の指定期間の満了に伴い、再募集を行い、今回改めて当該地の事業提案を併せて公募することとしたことにより、完了予定年度での完了が困難となったため。

事業再評価対象外とした事業の今後の取組方針等

番号	事業種別 [事業所管局] 事業名	事業目的・内容	事業の概況	今後の取組方針
1	街路事業 [建設局] 大和川北岸線（公園南矢田）整備事業	[目的] 本路線は、大和川の右岸を東西に連絡する幹線道路であり、物流拠点である大阪港へのアクセス道路である。本事業区間の整備により、市南部の機能的な道路ネットワークを形成し、敷津長吉線（長居公園通り）等の大阪市南部の東西幹線道路の渋滞緩和に寄与するとともに交通安全性の向上を図る。 [内容] 道路新設 延長 L=590m 幅員 W=15m（現道幅員 W=15m） 車線数 1車線（片側） 歩道 あり（一部未整備）	事業開始 平成7年度 事業完了予定 令和2年度[平成29年度] 全体事業費 27.7億円[27.2億円] 既投資額 27.5億円 [25.9億円] 進捗率 事業費ベース 99.3%[95.2%] 工事進捗率 99.6%[98.4%] 用地取得率 99.9%[93.6%]	【事業の進捗状況】 概ね整備工事は完成しており、現在、残る車道部及び歩道部の整備を行っている。 【今後の取組方針】 残る用地取得を速やかに進め、令和2年度での完成をめざす。
2	都市公園事業[建設局] 鶴見緑地事業	[目的] 鶴見緑地は、本市をとりまく4大緑地のひとつで、「鶴見緑地整備基本計画」に基づき、国際花と緑の博覧で整備された施設を積極的に活用するとともに、鶴見新山や池などの起伏を活かしながら、市民の憩いの場としてや、災害時における広域避難場所の防災公園として機能充実を図る。 [内容] 園路広場整備、植栽工等 事業認可区域面積 約127.0ha	事業開始 昭和41年度 事業完了予定 令和5年度[平成29年度] 全体事業費 1,271.8億円 [1,274.5億円] 既投資額 1,271.8億円[1,271.8億円] 進捗率 事業費ベース 100%[99.8%] 工事進捗率 99.1%[96.9%] 用地取得率 100%[100%]	【事業の進捗状況】 平成25年度に駅前エリア南地区の約0.6haにて公募を行い、事業者の決定を行った。 現在、駅前エリア北地区の残区域約1.1haにおいて、令和2年度からの指定管理事業者の公募に合わせ当該区域の事業提案を求めている状況である。 【今後の取組方針】 残区域における事業内容については、令和2年度からの指定管理事業者と、その事業内容等の協議を行い、事業化を図ることにより、公園整備を進め、事業完了をめざす。

図 1 位置図

住吉区荻田6丁目～東住吉区公園南矢田4丁目

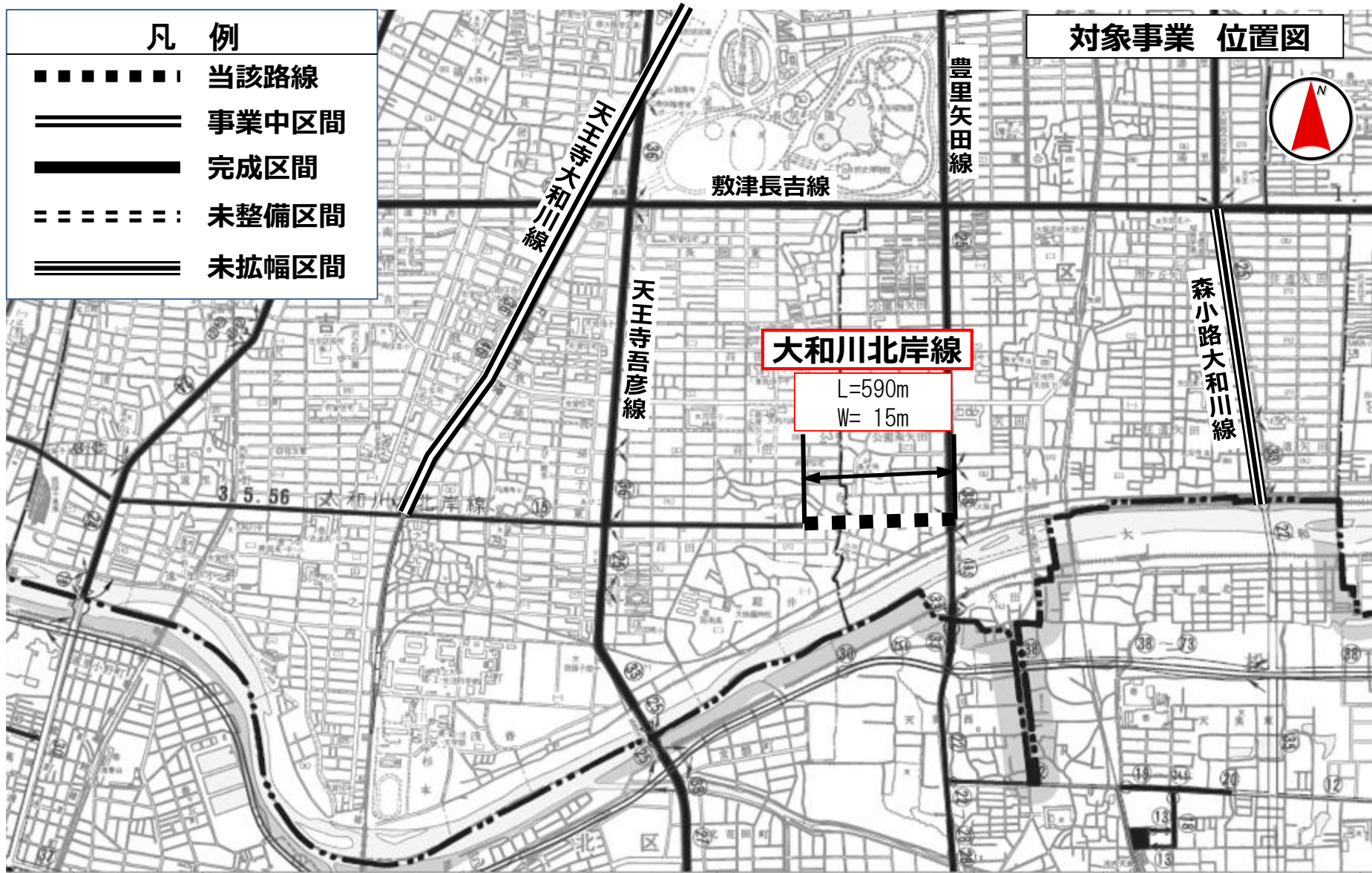
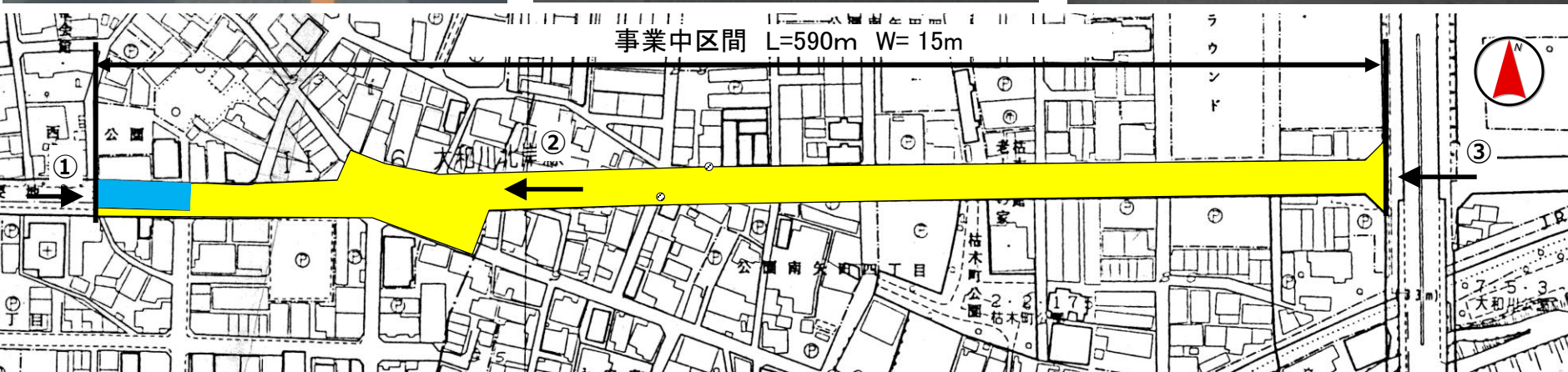


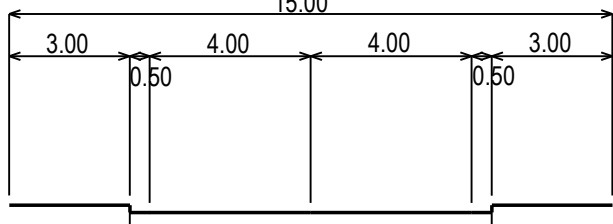
図2 進捗状況

残事業の内容

●用地取得 2件 (3㎡) ●道路工事(延長 22m、面積 326㎡) ●残事業費 約 0.2億円



計画断面図
15.00



凡 例

	用地取得済箇所
	整備済箇所
	残用地取得物件
	施工中箇所

用地取得率：99% (面積ベース)
工事進捗率：99% (面積ベース)

事業費ベース進捗率：99%